



# 東部教育事務所社教便り『社窓No.59』



## 令和6年度安芸地区小中学校 PTA 連絡協議会研究大会

東部教育事務所（文責：尾知）  
安芸市矢ノ丸1-4-36

TEL：0887-34-3591・FAX：0887-34-3592

E-mail：310304@ken.pref.kochi.lg.jp

令和7年2月1日(土)に田野町ふれあいセンターにて標記の会が開催されました。講演は、学校や家庭での子どもとの関わりのヒントを得ることができる内容でした。



【講演】「室戸から世界へ ～ひと・もの・しぜんと向き合う～」

山本かまぼこ店 代表取締役 山本 正幸 氏

### 合言葉は「仲間を信じて、やってみよう！」

私たち山本かまぼこ店は、「高知県室戸から世界を目指す蒲鉾屋への成長」、「独自性・想像力・探究心の有る商品と開発力」、「多くの人材と育成が出来る企業に成長」、「感謝の気持ちをもって物事に接する」を経営理念としています。人材育成においては、社員一人ひとりの良い部分を伸ばし、自信を持って物事に取り組めるように自立心をもたせるなど、若い世代を育成することを重視しています。また、小学生の社会科見学の受け入れや製造現場の見学体験などを通じて、若い世代に地元産業への関心を持ってもらえるような取組も行っています。

そして、高知県室戸から世界へとその美味しさと品質を広めるため、常に新しい挑戦を続けています。国内のみならず海外での販売拡大や輸出をすることで、「KAMABOKO」の認知度はまだ高いとは言えませんが、フィッシュケーキとして徐々に世界へ広がりを見せています。認知度が上がっている一因は、店員の知識と技術の高さです。品質へのこだわりと経営理念の実践、さらには地域社会との協力によるものです。今後も山本かまぼこ店は、伝統を守りつつ、新しい技術や市場に対応し、地元と世界をつなぐ存在として成長を続けていけたらうれしいです。やってみようと思うこと、真面目に取り組むことを、とことん追求していくことで洗練されていくと信じてこれからも頑張っていきます。



質問タイムでは、子どもとの関わり方のヒントを教えてくださいました。

Q: 具体的にその人の良さを伸ばす対応方法は？

A: 社員さんの苦手なことに目を向けるのではなく、得意なことを経営に生かせないか考えます。どんなことでも心からのリスペクトをもって相手と関わり、達成感からやる気や自信につなげていくことが重要になってきます。学校での子どもとの関わり方と共通しているものがたくさんあります。家庭や学校だけでなく、家庭と学校と地域がベクトルを合わせて、子ども(人)を育てていくことが大切になってきますね。

地域の子どもたちのために家庭、学校、地域で連携を深め、どの子ども良さを伸ばせる教育を目指して頑張っていきたいと思います。

「東部教育事務所社教便り」についてのご意見・ご感想はこちらへお願いします。→

